

一般質問

令和7年3月定例会

一般質問 ～11人の議員が 市政を問う～

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる問題について、議員が市に対して質問を行います。

※一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

高澤 幹 議員 P 9

須田 勝 議員 P 10

田邊 寛治 議員 P 11

田村なつ江 議員 P 12

茂木 弘伸 議員 P 13

角田 喜和 議員 P 14

福島 丘泰 議員 P 10

後藤 弘一 議員 P 11

加藤 幸子 議員 P 12

中澤 功史 議員 P 13

埴田 裕之 議員 P 14

一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたは議会放映システムをご覧ください。各議員のタイトル下の二次元コードからご覧いただけます。

質問 令和8年度から「幼稚園型認定こども園」に移行する渋川幼稚園の改修工事内容は、**〔育都推進部長〕** 認定こども園として、新たに3歳未満児を受け入れることから、調理室と低年齢児用のトイレを設置します。
質問 今後、すべての幼稚園を「認定こども園」に移行するのか。
〔育都推進部長〕 ほかの公立幼稚園の在り方は、児童数の推移や、民間の教育・保育施設の状況を踏ま

教育・保育・子育て支援
質問 小規模特認校制度を利用しての入学希望者数は。
〔教育部長〕 小規模特認校制度を活用しての令和7年度入学希望者数は、伊香保小学校、小野上小学校ともに1名ずつです。
質問 放課後児童クラブ等がないことを理由に、伊香保・小野上地区から転居した世帯数は。
〔教育部長〕 令和7年度入学予定者のうち、放課後児童クラブ等がないことを理由に、指定校変更をしたのは3世帯3名です。
質問 令和8年度から「幼稚園型認定こども園」に移行する渋川幼稚園の改修工事内容は、



高澤 幹

住む人すべてのしあわせを
育むまち渋川市



え、引き続き検討していきます。
行政の思いやり

質問 自治会に未加入の市民には、「広報しづかわ」をどう届けるのか。
〔市民環境部長〕 自治会に未加入の方へも、居住地域の自治会長へ連絡をすることで「広報しづかわ」の配布は可能です。

質問 「広報しづかわ」をコンビニで配布する検討は。

〔市民環境部長〕 コンビニで「広報しづかわ」を配布することについては、現在、具体的な取り組みの検討には至っていません。



令和8年度から完全給食の幼稚園型認定こども園となる渋川幼稚園

※プランニングコンペ：複数の提案から最適なプランを選ぶ競争形式の入札プロセス



福島 丘泰

笑顔あふれる渋川のために



将来世代を応援する渋Pay

質問 「渋Pay」の1%を活用する地域貢献協力金の活用実績は。

教育部長 学校図書を購入や、子どもたちの意見を参考にし、各学校の教育活動に必要な校用備品等を購入させていただきました。

質問 次世代を担う子どもたちの学習環境整備についての考えは。

副市長 子どもたちがより健やかに成長するためには、学校での学習環境を整えていくことがとても大切です。市としては、今後も力を入れて取り組んでいきます。

渋川駅前広場のにぎわい創出

質問 渋川駅前広場の利活用として、事業者との年間契約を前提としたプランニングコンペを実施し、駅前広場の持続可能な活性化の推進を提案するが、市の考えは。

総合戦略部長 市の実証実験結果や他市の事例のほか、議員の提案も含め幅広く検討していきます。

八木原駅周辺整備

質問 J Rと自由通路と駅舎の詳細設計協定を締結し、令和6年度



本市の南の玄関口として発展の期待が高まる八木原駅周辺整備事業

に設計が完了した。今後の予定は。

建設交通部長 4月中旬にJ Rと施行協定を締結したいと考えています。

その後、自由通路は令和7年度から令和8年度まで、駅舎は令和9年度の工事を予定しています。

質問 人口増加につながる八木原駅を中心とした市南部地域のまちづくりの方針は。

副市長 駅周辺整備に伴う街区道路整備や県道吉岡バイパスの延伸により、さらなる交通アクセスの向上が期待されます。それらを市全体の活性化につなげていきます。



須田 勝

未来を担う

子どもたちに夢を



幼稚園にも給食を

質問 国や県もようやく学校給食無償化を進める。渋川市は他市よりもいち早く学校給食を無償化した。が、いまだ幼稚園だけが取り残されている。幼稚園にも小中学校並みの給食を無償提供できないか。

教育部長 幼稚園給食は任意であるため市内公立幼稚園では、週に数日お弁当を業者から購入し、ほかの日は家庭からお弁当を持参しています。一方、小中学校の給食費は無償で、保護者負担はありません。幼稚園への給食提供は、国などの動向を注視していきます。

ゆとり教育の現状

質問 12年前の平成25年6月議会

で、学力低下とゆとり教育を質問した。学校を取り巻く状況は、12年前と比較し、どう変化したか。

教育長 ICT教育など時代の変化とともに新たな学習内容・学習形態は変わってきています。「何を学ぶのか」「どのように学ぶのか」「何ができるようになったのか」を子どもたちが議論し、

子どもたちが自ら考え学ぶ学習形態になってきています。

道徳教育の現状

質問 同じく12年前に道徳教育の質問をした。近年若者の詐欺犯罪等が多発する中、犯罪を起こさない、巻き込まれないような教育を。

教育長 道徳教育は「特別の教科道徳」となり、教科化されました。規則の尊重や生命の尊さ、伝統と文化の尊重などの学習内容を、子どもたちが考え議論することで、正しい判断力や正しい行動がとれる力を身につけていきます。



昔の学習風景 二宮金次郎

一般質問



後藤 弘一

農業者に支援を

コンニャクの価格低迷対策

質問 今年度の生産状況と価格は。

産業観光部長 生産量は昭和村に続き第2位となっており、価格は精粉の在庫の増加により10年間で約4割値下がりしています。

質問 今年度と来年度以降の価格低迷対策や取り組みは。

産業観光部長 今年度は認定農業者への支援金の交付や、PRイベントを実施しました。

副市長 今後はコンニャクの価格低迷への対応や、消費拡大のためのPRイベントを積極的に県や関係機関と連携し実施していきます。
質問 生産者の努力を市にも知ってほしい。どう把握しているか。

副市長 生産者の努力をしっかりと認識し諸課題の解決や施策の推進を図るとともに、機構改革により市の体制強化を図っていきます。

燃料費の高騰対策

質問 燃料消費が増大している施設園芸農家の現状は。

産業観光部長 施設園芸農家はほかの農家と比べ燃料費高騰の影響



コンニャクの収穫風景



を大きく受けやすく、経営に支障が生じており、厳しい状況です。

質問 高騰する燃料費への助成は。

産業観光部長 令和3年度に施設園芸農家へ上限10万円の補助を行い、令和5年度に価格高騰対策として、20万円を支援しました。

質問 令和7年度に向け、コンニャクの価格低迷対策と燃料費高騰対策への市長の考えを問う。

市長 コンニャクをはじめ市内農家は大変厳しい状況です。引き続き、国や県、関係機関と連携し支援を行っていきます。



田邊 寛治

高木市政2期8年の総括

各種調査委員会報告の対応

質問 硯石掘り起こし問題で設置した行政事務執行の適正化に関する調査委員会の設置経緯と結果は。

総務部長 硯石掘り起こしに関する事実を調査検証するために設置しました。再発防止に関し、職員の研修、働きかけ対応制度の整備などの提言がなされました。

質問 市長による市民の個人情報流出に関し設置された調査第三者委員会の設置目的と結果対応は。

総務部長 設置目的は市長記者会見の内容の調査と再発防止の検討です。市長の行為は個人情報保護条例第3条第2項の責務に違反した行為との判断がなされました。

質問 高木市政2期8年間で議会が3度にわたり設置した市長に関する百条委員会の市政への影響は。

市長 市政運営については、今後もこれまでと同様、市を発展させていくという思いで、日々適切に取り組んでいきます。

適正な事務執行

質問 市長による個人情報漏えい



歴史的価値のある硯石

に対し、議会は全員一致で市長の辞職を勧告した。責任の取り方を辞職でなく給料減額とした理由は。
市長 辞職勧告を重く受け止め、自ら給料削減を行い、責任を取りました。その上で市長として市政への責任を果たしているものです。

質問 市長の発言や市政運営により、防災専門員、市議会議員、社会福祉協議会会長、多くの市職員等が辞職した。どう感じているか。

市長 退職はご本人がそれぞれの事情に応じ判断されたもので、私の発言によるものではありません。





加藤 幸子

水道水PFAS汚染の

監視体制の強化を



質問 小中学校や保育園等の施設で水道水のPFAS検査をすべき。また、自宅周辺の水道水のPFAS濃度を知ることができるよう、検査箇所の増設と公表を求む。

上下水道局長 水質のさらなるモニタリング強化として、検査箇所を小中学校や保育所等、計10カ所に増やし、毎月実施し公表していく計画としています。さらなる検査箇所の増設については、地域の要望等を聞きながら、早急に前向きに検討していきます。

質問 PFAS汚染の抜本的な対策はいつまでにどう実施するか。

上下水道局長 現在、基本計画を作成中であり、代替水源に変更する案を検討しています。全体の工事期間としては、4年から5年を想定しています。

質問 PFAS汚染から子どもたちを守るために浄水器購入の補助制度を求める。

副市長 まずは、検査回数、地点を大幅に増やし、その数値を公表して市民の不安解消を図っていきます。



子どもたちに安全な水を

ます。その上で、基準値を超えるなど浄水器設置の必要性が生じた際は、速やかに対応を行います。

市の子育て施策はトップクラス

質問 市の子育て施策は、国や県、他市と比較してもトップクラスで頑張っているが、さらなる積極的な取り組みについて見解を問う。

育都推進部長 市こども計画の理念として掲げる「こどもが幸せを感じながら成長し、地域全体で子育ての喜びを実感できるまち・渋川」の実現に向け、引き続き力を緩めず、しっかりと取り組みます。



田村なつ江

市民生活にかかわる

道路・環境



生活道路の整備

質問 北橋町の小室上かみなつめくほ久保地区は緊急車両の出入りが難しく、西側へ移動する生活道路もない。住民は道路改良事業を待ち望んでいる。全体計画と今後の対応は。

建設交通部長 全体計画の延長は93mです。令和7年度に盛土工事に着手し、その後、側溝工事や舗装工事を実施の上、完了します。

真壁調整池のカワウの環境問題

質問 ふんや鳴き声等の生活環境被害で地域住民は疲弊している。対応の経緯や今後の取り組みは。

市民環境部長 市・県・東京電力・地元自治会の4者協議の末、周辺樹木を伐採する運びとなりました。伐採後も引き続き県と観察等を行う必要に応じ対策を講じます。

高齢者の就労支援

質問 市内のシニア世代の就労支援の取り組み状況は。

産業観光部長 渋川すこやかプラザ内の内職相談窓口での対応のほか、ハローワーク渋川の生涯現役支援窓口などにつないでいます。

情報セキュリティポリシー

質問 個人情報取り扱い、また、順守義務をどう定めているのか。

情報防災部長 情報セキュリティ対策基準と同時実施手順に基づき管理し、順守義務は情報セキュリティ基本方針に規定しています。

道路陥没事故を踏まえて

質問 八潮市の陥没事故を踏まえ、下水道管の点検や老朽化の現状は。

上下水道局長 管路が敷設されている道路の状況やマンホールの点検を実施しました。老朽管の更新についても順次対応していきます。



生活環境被害が出ているカワウのコロニー

一般質問



中澤 功史

持続可能な渋川を創ろう



人口ビジョンと総合戦略

質問 若者・女性の転出超過の要因をどのように分析しているか。

総務戦略部長 若者は進学や就職

など、若年女性は県外への就職や、就職先の選択肢の多さなどから東京都圏への転出傾向があります。

質問 若者・女性が働きたい産業の誘致が転出超過対策として有効であると考えます。市の考えは。

副市長 働き方を自由に選択できる環境の整備は、転出超過解消に不可欠ととらえています。それを踏まえ産業誘致を進めていきます。

質問 男女が互いの心身の違いを理解することは、心の健康の観点から重要である。違いの理解を深めるための市の考えは。

副市長 ホルモンの変化による女性特有の身体の変化など互いの性差の違いについて理解を深める取り組みを積極的に行っています。

市の行政改革に向けて

質問 市職員の働きやすさが生産性向上に重要。カスハラ対策に名札の記載を名字のみにする等、働



女性も若者もライフステージに合わせて自分らしく輝けるまちを目指します

きやすい環境に向けた取り組みは、**総務部長** 名札の表記を名字のみとすることのほか、公務効率向上に向け快適な服装で業務を行うことなどの検討を進めています。

質問 職員が市の計画等を理解し、組織的に自走していくことが職員の働きがいや生産性向上に重要。体制づくりについての市の考えは。

副市長 職員一人一人が置かれた立場や職責を自覚し、市民のため、市の発展のために、自発的に力を尽くしていこうとする組織をつくらせていきたいと思っています。



茂木 弘伸

道路整備における

国・県の動向



国道17号渋川西バイパス整備

質問 事業の概要と今後の計画は。

建設交通部長 旧あじさい公園入口交差点から金井IC交差点までの区間、約1・9 kmを国が事業を進めており、令和7年度中の完成を見込んでいます。

質問 開通後は交通量増が予想される。周辺市道の交通安全対策は。

建設交通部長 バイパス開通後の状況や実態を確認し、地元自治会と連携しながら安全対策を講じていきます。

国道17号中村交差点の立体化

質問 事業の概要と今後の計画は。

建設交通部長 慢性的な渋滞を緩和するため、国が立体化工事を実施しています。現在、道路中央部の基礎杭打ち工事を実施しており、順次関連工事を進めていきます。

質問 事業に伴い、木村ストアー前、蔵屋前、渋川食堂前の信号機の撤去を住民は懸念しているが。

建設交通部長 道路管理者である国や県に確認したところ、既設の信号機を撤去する予定はないとの

ことでした。

県道高崎渋川線道路改良工事

質問 事業の進捗状況は。

建設交通部長 県道高崎渋川線は、県が事業主体となり実施している事業ですが、令和5年度末からは群馬県と共に用地交渉に着手し、用地買収を進めています。

質問 地元住民は信号機や横断歩道の撤去を懸念しているが。

建設交通部長 県が警察と協議した結果、横断歩道は撤去と新設する箇所があり、信号機の撤去はないと聞いています。



着々と進む渋川西バイパス工事 (入沢地区)



埴田 裕之

行政は市民生活の 安心安全のために



子持公民館の増築

質問 12月議会で当事業を進める旨の答弁があったが、令和7年度予算に計上されていない。なぜか。

総務部長 現在検討を進めている行政センターと公民館の機能統合の方向性を踏まえて対応していく必要があるためです。

質問 建設予定額は約3億8000万円だが、合併特例債の活用で国から約2億5000万円の交付税が入り、市の実負担額は約1億3000万円となる。活用条件の令和7年度末の完成は可能か。

副市長 令和7年度を目前に、行政センターと公民館の統合を進めています。その方向性が決まり次第、順次整備を行っていきます。

質問 当事業は行政センターとの統合を理由に数年間放置された。

合併特例債が活用できないと国からの多額の交付税を失うが見解は。

副市長 合併特例債の活用期限を十分考慮した上で事業実施の判断を行っており、本事業を放置していたということはありません。



行幸田・古巻地区へ給水される有馬配水池
検出されるPFASは安心安全と言えるか？

有馬地区水源のPFAS対応

質問 PFASが含まれる水道水を飲むことは「安心」と言えるか。

副市長 基準値内ですがPFASが検出されていることへの不安に対応するため、まずは検査回数、地点を大幅に増やしていきます。

質問 PFASの抜本対策として、

水源への除去フィルター設置と、代替水源に県央第二水道の検討を。

副市長 提案の対応は多額の費用と時間がかかるため、市では抜本的な対応となる代替水源への切り替えを一日も早く進めていきます。



角田 喜和

高齢者補聴器購入費 補助の要件緩和拡充を



質問 高齢者補聴器購入費補助は、共産党市議団が繰り返し要望し事業が開始された。購入補助の実績と、補助の要件緩和拡充の考えは。

福祉部長 補助は3月10日現在、住民税非課税世帯補助額3万円が35件、課税世帯補助額2万円が42件で、合計77件、189万円です。所得制限がなく利用しやすい制度として周知するとともに、他市の動向にも注視します。

副食費を無償に

質問 国により幼児教育・保育料が無償化されたが、副食費は実費徴収となっている。市独自の施策で無償化する考えはあるか。

育都推進部長 市独自の子育て支援に取り組み中で、経済的な支援だけではなく、安心して子育てのできる環境づくりを進めることも重要と考えていることから、副食費支援の拡充は考えていません。

保育士不足解消に独自補助を

質問 保育士のなり手不足が深刻。人材確保対策に市独自の処遇改善策が必要と考えるが補助の考えは。



子育て支援 職員の待遇改善を

育都推進部長 深刻な保育士不足を解消するため、民間施設で働く保育士に市独自の手当を支給するとともに、新採用保育士への奨学金の返済支援や、人材派遣会社を活用した採用への補助を行います。

生活環境の整備

質問 赤城町津久田にある六万農村公園の水車の修理・改修計画は。

建設交通部長 現時点では、根本的な計画はありませんが、市全体の公園等類似施設の統廃合の中で考えていきます。なお、応急的な対応については検討します。